

1、一般学生(4月入学者)

学位:修士(地域研究)、修士(学術)/Master of Arts in Area Studies, Master of Arts

科目区分	科目群	内 容	開設授業科目名	必要修得単位数
A(専門科目)	地域研究科目 Area Studies Subjects	特定地域に関する専門的な知識を習得する。	各地域研究概論、 各地域研究演習、研究特講、 各地域人文地理学、思想宗教、文学、 政治、経済、文化社会、日本経済発展論など、 ジャパニーズ・エコノミー(*1)など *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定	12単位以上
B(専門基礎科目)	専門基礎科目 Foundation Subjects for Major	学際的研究による総合的視野の確立を目的とする。	地域研究論、地域調査法、 国際関係論、国際政治学、 公共政策論、経済開発論、 比較文化論、比較宗教学、など	言語文化研究科目と 合わせて8単位以上
	言語文化研究科目 Language and Cultural Studies Subjects	専攻地域に関連した言語文化研究を行う。	各国語文化研究、 各国語文献研究、など	専門基礎科目と 合わせて8単位以上
C(基礎科目)	基礎科目 General Foundation Subjects	専攻の指定する指導教員の指導を受け、調査研究および論文の作成にあたる。	リサーチ・ワークショップ(必修)	2単位
			プロジェクト演習(必修)	3単位
修了に必要な単位数				計30単位以上

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。

- ① 地域研究科目のうち、所属する各研究コース名を冠した「研究概論」を1単位以上および「研究演習」3単位以上を修得し、これらを含め、所属する各研究コース名を冠した地域研究科目から合計で8単位以上を修得しなくてはならない。
地域研究科目の履修にあたっては、指導教員の指示に従うこと。
- ② 経済・公共政策プログラム開設科目は、原則として「専門基礎科目」の必要修得単位として認める。
ただし、専攻で特別に指定した科目(別記)については、「地域研究科目」の必要修得単位として認める。
- ③ 専門基礎科目に代えて、他専攻・他研究科(修士・博士課程)および学群の科目を履修することができるが、合計で6単位を上限として、当専攻の必要修得単位として認める。
なお、「他専攻および他研究科の単位」を必要修得単位とするためには、指導教員の了解を得て、規定の書類を専攻長に提出すること。
学群の単位については、専攻教育会議での承認が必要である。
- ④ 「IFERI開設科目」は、合計で6単位を上限として、「地域研究科目」または「専門基礎科目」の必要修得単位として、
また、「大学院共通科目」は、2単位を上限として、「専門基礎科目」の必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、専攻教育会議での承認が必要である。
- ⑤ 基礎科目の履修方法については、別途定める。
- ⑥ 入学前および留学先で取得した単位は、合計で10単位を上限として、必要修得単位として認める。
なお、これらの単位を必要修得単位とするためには、規定の書類の提出および専攻教育会議での承認が必要である。

2、一般学生(地域研究イノベーション学位プログラム生/Area Studies Innovation Program-ASIP)

学位:修士(地域研究)/Master of Arts in Area Studies

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。

- ① 履修方法は上記1、①～⑥に準じ、詳細は別途定める
- ② 専門基礎科目として「国際協力研究インターンシップIII」を修得しなくてはならない。
- ③ 入学前および留学先で取得した単位の認定については、別途定める。

3、Special English Programs/英語特別プログラム生

1) Special Program in International Relations- JDS (1.5 year)/国際関係論短期特別プログラム(JDS: 1.5年制)

2) African Business Education Initiative for Youth-ABE (1.5 years)/アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(ABE: 1.5年制)

3) Special Program in Japanese and Eurasian Studies-SPJES (1+3 years)/人文社会科学に立脚した日本研究・ユーラシア地域研究者育成プログラム(1+3年制)

学位:Degree: Master of Arts in International Studies/修士(国際学)

当専攻を課程修了するためには、地域研究科目から12単位以上、専門基礎科目および言語文化研究科目から計8単位以上、基礎科目から5単位を修得し、合計で30単位以上を修得しなくてはならない。
また、研究科が行う「研究倫理等についてのガイダンス」を受講することを修了の要件とする。

- ① 上記1、①～⑥に従って、履修すること。
但し、1)2)のプログラムの学生については、「日本の開発経験に関する指定科目」を必修として履修する。科目区分は「A(専門科目)」。指定科目は「ジャパニーズ・エコノミー」(国際総合学類開設 2単位)及び「日本経済発展論」(1単位、2019～開設)。「ジャパニーズ・エコノミー」(国際総合学類開設 2単位)は、大学院学則第37条第2項の規定に基づき大学院の修了要件となる単位として認める手続を行う。

Requirements for Master of Arts in International Studies

Students must submit a master's thesis and obtain a minimum of 30 credits with all of the following three requirements:

- a. 12 credits or more from the Area Studies Subjects
- b. 8 credits or more from the Foundation Subjects for Major and Language and Cultural Studies Subjects
- c. 5 credits from the General Foundation Subjects

Students must attend a guidance session on "Academic Integrity" organized by the Graduate School of Humanities and Social Sciences.

- ① Complete courses based on the regulations mentioned in 1, ① - ⑥.

For the students of the programs 1) and 2), subjects on Japanese development experiences are compulsory.
 Compulsory subjects (Category A: Area Studies Subjects) are: "Japanese Economy (2 credits, offered by the College of International Studies)" and "Economic Development of Japan (1 credit, offered in AY2019).
 "Japanese Economy (2 credits)" offered by the College of International Studies will be counted towards the credits necessary for graduation following the procedure specified in the Graduate School Regulations, clause 37 (2).

4. Program in Economic and Public Policy (PEPP) / 経済・公共政策プログラム

- 1) Joint Japan/World Bank Graduate Scholarship Program / 日本政府/世界銀行共同大学院奨学金プログラム
- 2) Asian Development Bank-Japan Scholarship Program / アジア開発銀行・日本奨学金プログラム
- 3) Program in Economic and Public Policy-Course in Economic Policy General Track / 経済・公共政策プログラム一般枠(国費を含む)
- 4) Global Public Leadership Program / 公共政策トップリーダー・コース
 Degree学位: Master of Arts in Economics / 修士(経済学)

科目区分	科目群	内容	開設授業科目名	必要取得単位数
A (専門科目)	専門科目(必修)		計量経済学Ⅰ・Ⅱ、リサーチワークショップⅠ～Ⅲ 経済学プロジェクト演習	8単位
Advanced subject	Mandatory Courses		Econometrics, Research Workshop etc.	8
	専門科目(選択) Elective Course		公共経済学、国際貿易論、国際金融と政策など Public Economics, International Trade, International Finance and Policy etc.	6単位以上 6～
B (専門基礎科目)	専門基礎科目(必修)		統計科学(*1)、マクロ経済学概論(*1)、ミクロ経済学、国際開発論、ジャパニーズ・エコノミー(*1)、日本経済発展論(*2) *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定 *2:公共政策トップリーダー・コースのみ必修	10単位 公共政策トップリーダー・コースのみ11単位
Foundation subject	Mandatory Course		Introductory Statistics (*1), Introductory Macroeconomics (*1), Microeconomics, International Development, Japanese Economy (*1), Economic Development of Japan (*2) *1: Subjects offered by the College of International Studies to be counted as graduate school requirements *2: Compulsory only for the "Global Public Leadership Program"	10 (11 for Global Public Leadership Program)
	専門基礎科目(選択) Elective Course		アカデミックライティングⅠ、データマネジメント 開発途上国における諸問題(*1) *1:国際総合学類開設科目を大学院修了要件に認定 Academic Writing, Data Management, Contemporary Issues in Developing Countries (*1) *1: Offered by the College of International Studies to be counted as	2単位以上 2～
				計30単位以上 30～

- ①合計で最低30単位を履修する。Earn at least 30 credits following the table above.
- ②専門基礎科目(必修)の10単位履修する。Earn 10 credits from Foundation Mandatory Courses.
- ③専門基礎科目(選択)のうち2単位以上履修する。Earn 2 credits or more from Foundation Elective Courses.
- ④専門科目(必修)の8単位を履修する。Earn 8 credits from Advanced Mandatory Courses.
- ⑤専門科目(選択)から6単位以上履修する。Earn 6 credits or more from Advanced Elective Courses.
- ⑥国際総合学類が開設する「統計科学」「マクロ経済学概論」「ジャパニーズ・エコノミー」「開発途上国における諸問題」は、大学院学則第37条第2項の規定に基づき、大学院の修了要件となる単位として認める手続きを行う。
 "Introductory Statistics (2 credits)", "Introductory Macroeconomics (2 credits)", "Japanese Economy (2 credits)", "Contemporary Issues in Developing Countries (2 credits)" offered by the College of International Studies will be counted towards the credits necessary for graduation following the procedure specified in the
- ⑦研究科が行う「研究倫理等のガイダンス」を受講し、合格の判定を得なくてはならない。
 Attend and pass a guidance session on "Academic Integrity" organized by the Graduate School.
- ⑧公共政策トップリーダー・コースの学生については「日本の開発経験に関する指定科目」を必修として履修する。科目区分は「B(専門基礎科目)」。指定科目は「ジャパニーズ・エコノミー」(国際総合学類開設科目 2単位)及び「日本経済発展論」(1単位 2019～開設)。
 Global Public Leadership Program scholars must earn credits from courses designated for Japan's development experiences.
- Compulsory subjects (Category A: Area Studies Subjects) are: "Japanese Economy (2 credits, offered by the College of International Studies)" and "Economic Development of Japan (1 credit, offered in AY2019).
- ⑨経済・公共政策プログラムの履修方法に従うこと。Follow the requirements of the Program in Economic and Public Policy.